

愛知県図書館 企画展示

災

害

に



備

え

る



東日本大震災から1年が経過しました。愛知県は東海地震および東南海・南海地震の被害が想定される地域であり、国や自治体のみならず個人も備えが必要です。過去の災害を知り、備えるための資料約300点を展示します。

平成24年3月9日(金)～5月9日(水)

会場：愛知県図書館 1階ロビー

展示資料の一部をご紹介します

## 災害に備える

### ■愛知の防災

『愛知県地域防災計画 地震災害対策計画』  
『同 風水害等災害対策計画』愛知県防災会議事務局

### ■地震対策

『ビジネスマンの地震対策マニュアル』  
中央経済社 2011.12  
『まさか!の地震に強い住まい選び』  
河出書房新社 2011.10

### ■津波対策

『東日本大震災の教訓 津波から助かった人の話』  
村井俊台 古今書院 2011.8  
『津波から生き残る』土木学会 2009.11

### ■災害全般

『自然災害と防災の事典』丸善出版 2011.12  
『災害対策マニュアル』商事法務 2010.9  
『自然災害ハンドブック』山と溪谷社 2011.5  
『未曾有と想定外』畑村洋太郎 講談社 2011.7  
『生死を分けた三分間 そのとき被災者はどう生きたか』  
日本聞き書き学会編 光文社 2006.4

### ■地図でわかる防災

被害想定や避難経路等を表示した、県内市町村のハザードマップを展示します。



## 東日本大震災について知る

### ■新聞で知る

かほくしんぼう  
『河北新報』平成23年3月分原紙  
(本社：宮城県仙台市)  
東北6県をカバーする新聞です。3月11日の前後で、  
現地の暮らしが一変したことがわかります。



### ■写真で知る

『特別報道写真集 平成の三陸大津波』岩手日報社  
『巨震激流 3.11 東日本大震災』三陸新報社  
東北地方のローカル紙や全国紙の新聞社の写真  
集を展示します。また、被災地で活動した愛知県  
緊急消防援助隊の写真パネルを掲示します。  
(愛知県防災局提供)

## 過去の災害を知る

### ■愛知県の災害を知る

『愛知県災害誌』名古屋気象台監修 1970.3  
古代～昭和44年の愛知県で発生した地震、風水害等  
の災害の被害状況や気象資料などを掲載。  
『1944 東南海・1945 三河地震報告書』中央防災会議災害教  
訓の継承に関する専門調査会 2007.3  
『三河地震60年目の真実』木股文昭也 中日新聞社 2005  
『恐怖のM(マグニチュード)8』中日新聞本社 1983.3  
昭和19年12月7日にM7.9の東南海地震、翌年  
の1月13日にM6.8直下型の三河地震が起こり、  
死者・倒壊家屋など被害は甚大でしたが、  
当時は戦時下でほとんど報道され  
ませんでした。



### 【お問合せ】

愛知県図書館 総務課 企画グループ  
〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-9-3  
Tel 052-212-2323 Fax 052-212-3674  
<http://www.aichi-pref-library.jp/>

### 【交通案内】

- ・地下鉄/鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車  
8番出口から北へ徒歩5分
- ・市バス/名古屋駅から 幹名駅1・名駅14  
「愛知県図書館」下車徒歩3分

### 【開館時間・休館日】

午前10時～午後8時  
(土・日・祝日は午後6時まで)  
休館日：月曜日、毎月第2木曜日

